

## 令和7年度 看護部教育計画

教育目的	1. 看護部の理念・方針に基づき、看護を提供できるための実践能力の育成を行う 2. 専門職業人としての自律を促し、自己成長への支援を行う					
教育目標	1. 看護の対象である人間を理解する方法を学び、思いやりのある良質の看護サービスを提供するための看護実践能力を養う 2. 専門職としての役割・継続性・人間関係を学び、医療チームの一員として他職種と連携・協働できる実践能力を高める 3. 看護観・人間観・倫理観を高め、人間としての自己実現を目指す 4. 医療を取り巻く社会環境の変化に対応できるような知識・技術・態度を身につける					
技術	テーマ	対象 ラダーレベル ステップ	目的	目標	講師または担当	開催日
	医療安全	L I ステップ2	医療安全の基本的な考え方が理解でき、患者を取り巻く環境に潜む危険予知能力の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>誤薬・転倒・転落・チューブ管理について、事故防止を意識した行動がとれる</li> <li>インシデント報告の意義・必要性が理解できる</li> </ul>	医療安全対策室	6月3日
	院内研修 (手術部)	L I ステップ2	研修部署の特殊性を理解し、手術中の看護を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術患者の入室から退室までの流れがわかり、術前・術後看護に活かすことができる</li> <li>侵襲性の高い看護技術と自部署で経験できない、看護技術が経験できる</li> </ul>	手術部	7月～
	院内研修 (地域連携室)	L II ステップ3	地域との連携と退院調整看護師の役割を学ぶことで、退院支援の必要性・方法を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携室の業務について理解することができる</li> <li>地域連携室における、前方連携・後方連携（退院調整）を行う看護師の役割について理解することができる</li> <li>研修で学んだことを退院支援に活かすことができる</li> </ul>	地域連携室	9月～
	プリセプタースキルアップ	L II ステップ3	プリセプターとしての役割を理解し実践する	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリセプターとしての目標が明確にできる</li> <li>プリセプターとしての悩みや課題を共有し、効果的なプリセプターシップに役立てる事ができる</li> </ul>	現任教育委員会	8月27日
	院内研修 (救急部)	L II ステップ4・5	研修部署の特殊性を理解し、救急部の看護を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急患者の受け入れから入院までの流れがわかり、継続したチーム医療に生かすことができる</li> <li>自部署で経験できない看護技術が経験できる</li> </ul>	救急部	6月～
管理	メンバーシップ	L I ステップ2	チームの一員としての役割や責任が果たせ、メンバーシップを発揮する	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護チームの一員としての自分を振り返る</li> <li>適切なコミュニケーションを図ることができる</li> </ul>	現任教育委員会	8月5日
	リーダーシップI	L II ステップ3	リーダーについて学び、看護チーム内のリーダーシップを発揮する	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々のリーダーについて理解できる</li> <li>担当した役割を通してリーダーシップを発揮できる</li> <li>後輩の指導・育成ができる</li> </ul>	現任教育委員会	10月13日
	リーダーシップII	L III ステップ5	リーダーとしての役割を認識し、チームの目標達成に向けリーダーシップを発揮する	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームの問題を理解し問題解決に向けて、リーダーシップがとれる</li> <li>メンバーの動きに配慮し業務調整ができる</li> <li>課題達成のため、メンバーに働きかけ積極的に行動できる</li> </ul>	現任教育委員会	6月4日
	看護管理	L I～V ステップ2以上	看護専門職として必要な管理に関する基礎知識・技術・態度を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>済生会組織の帰属意識を高めることができる</li> <li>自らの看護、職業人としての自己を振り返り、責任ある行動をとることができる</li> <li>部署の目標達成に向けた行動をとることができる</li> </ul>	看護部長	2025/3/
	院内管理研修A	L IV～V	看護専門職として、部署の看護サービス提供の諸問題を客観的に分析できる能力の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理に関する知識・技術・態度を理解できる</li> <li>看護を提供する為の組織化並びにその運営の一端を担うことができる</li> <li>組織的看護サービス提供の諸問題を分析することができる</li> </ul>	キャリア開発委員会	調整中
	院内管理研修B	L IV～V	中間管理者として、部署の看護サービスの問題に気づき、自己の課題を見出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間管理者に求められる基本的責務を遂行する為に必要な知識・技術・態度を理解できる</li> <li>病院の理念並びに看護部の理念と整合性を図り、部署の目標を設定しその達成を目指して看護管理過程を展開する</li> </ul>		
	看護倫理	L I 以上	意思決定支援について理解出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアの受け手が立ち会う場面（治療、最期の迎え方）において、その人らしい選択ができるための意思決定を支える意思決定支援について理解出来る</li> </ul>	看護倫理委員会	eラーニング 8月
	看護倫理	L I 以上	意思決定支援について理解出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>当院で行われている意思決定支援を知ることが出来る</li> <li>意思決定支援の介入方法について理解する事が出来る</li> </ul>	看護倫理委員会	11月 日 集合研修 (ディスカッション形式)
教育	プリセプターシップ	L I ステップ2	プリセプターシップの役割・機能を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリセプターの役割について理解できる</li> <li>新人看護師を受け入れる準備ができる</li> </ul>	新人教育委員会	2月17日
	臨地実習指導	L II ステップ4	臨床指導の役割・機能を習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨地実習指導者に求められる学生教育のあり方を、考えることができる</li> <li>学生指導が実践できる</li> </ul>	臨床指導委員会	6月2日
	プレゼンテーション	L II 以上 ステップ5	プレゼンテーションスキルを習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションの目的・ポイントが理解できる</li> <li>効果的なプレゼンテーションが、実践できる</li> </ul>	現任教育委員会	2月9日
	院内研修 (退院調整・退院支援研修)	L III～V ステップ5	在宅療養の現状、訪問看護についての理解と看護師としての役割を見出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内看護と地域看護との関連を知り、継続看護の必要性を理解することができる</li> <li>在宅へ移行する為に必要な情報を理解し、早期の退院支援に向けて、取り組むことができる</li> <li>社会資源の活用方法や多職種の役割機能及び連携のあり方を学ぶことができる</li> </ul>	現任教育委員会 (地域連携室)	11月21日
	ナースエイド業務 シャドーイング研修	L III～V ステップ6	ナースエイド業務を体験することで医療チームの一員として多色との連携・協働について実践能力を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナースエイド業務について理解することができる</li> <li>他職種連携・協働について理解することができる</li> <li>研修で学んだ事を自部署の看護業務に活かす事が出来る</li> </ul>	各部署	7月～
	自己啓発研修	L III～IV ステップ6	院外での研修を通し、リーダーシップ・メンバーシップの再確認を行うと共に、管理的視点で物事を考える能力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>特性・他者の考え方や価値観を共有し、自己を振り返り、人間性を高める事ができる</li> <li>中堅看護師としての、自己の課題を明確にできる</li> <li>グループ活動を通して、仲間意識を深める事ができる</li> </ul>	現任教育委員会	5月7日 (オリエンテーション) 8月21日 (中間発表) 11月24日 (研修実施)

## 令和7年度 看護部教育計画

テーマ	対象 ラダーレベル ステップ	目的	目標	講師または担当	開催日
					7月4日
					基礎編 10月10日 応用編
教育	認知症・せん妄ケア	L I ~ V ナースエイド	看護を取り巻く社会環境の変化に柔軟に対応できる能力の向上を図る	・専門的分野における知識・技術を身に付ける ・研修で習得した知識・技術を実践することができる	認知症ケアサポートチーム(DST)
	退院支援			・看護師ができる退院支援・看護介入が理解できる ・入院時から退院後を見据えた退院支援ができる	
	看護必要度		医療・看護必要度と連動した看護記録として求められる 記録のあり方を理解する	・必要度の評価の精度をあげることができる ・必要度の評価と看護記録の整合性を高めることができる	
	PS		医療従事者として接遇を習得する	・社会人として必要な言葉遣い・態度が習得できる ・日々の看護に実践できる	
	重症集中ケア(呼吸器ケア)	L I ~ V	自部署の管理者代行としての役割を遂行するために必要な能力を習得する	自己目標を持ってキャリアアップすることができる ・専門的知識・技術を持って看護を提供できる ・後輩に指導・助言ができる ・役割をはたすための具体的な方法が見出せる ・後輩の役割モデルになることができる	eラーニング7月 2025/9/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/ 2025/2/
	皮膚・排泄ケア				
	がん看護、終末期ケア				
	救急看護				
	感染管理				
	糖尿病看護				
	透析看護				
	循環器疾患看護				
	認知症看護				
	脳卒中看護				
	手術室看護				
研究	看護研究の進め方	L I ~ V	看護研究の基礎知識を習得する	キャリア開発委員会	調整中 調整中 調整中 調整中
	研究計画書の書き方		看護研究の基礎知識を習得する		
	研究の倫理的配慮		看護研究の基礎知識を習得する		
	看護研究発表会		看護研究を発表し情報を共有する		
看護観	論述スキル	L I ~ III	論文構成の基礎が理解出来る	現任教育委員会	eラーニング9月
	看護観発表	L III~IV ステップ6	自己の看護觀を深める		5月27日 3月3日
ナースエイド研修	看護観提出	L I ~ II ステップ2・3・4・5	自己の看護觀を深める	現任教育委員会	2月
	安全対策	ナースエイド全員	看護補助者業務が、安全に実施できる		
	感染対策		医療安全対策委員会 感染対策委員会	調整中	
	看護補助者としての役割について	ナースエイド全員	組織の一員として役割を理解し、行動できる	主任会Bチーム	調整中
	日常生活に関わる業務(学研ナーシング)	ナースエイド全員	基礎的な知識・技術を習得する	主任会Bチーム	調整中
PS研修	PS研修	ナースエイド全員	病院の機能と組織について理解できる	主任会Bチーム	調整中